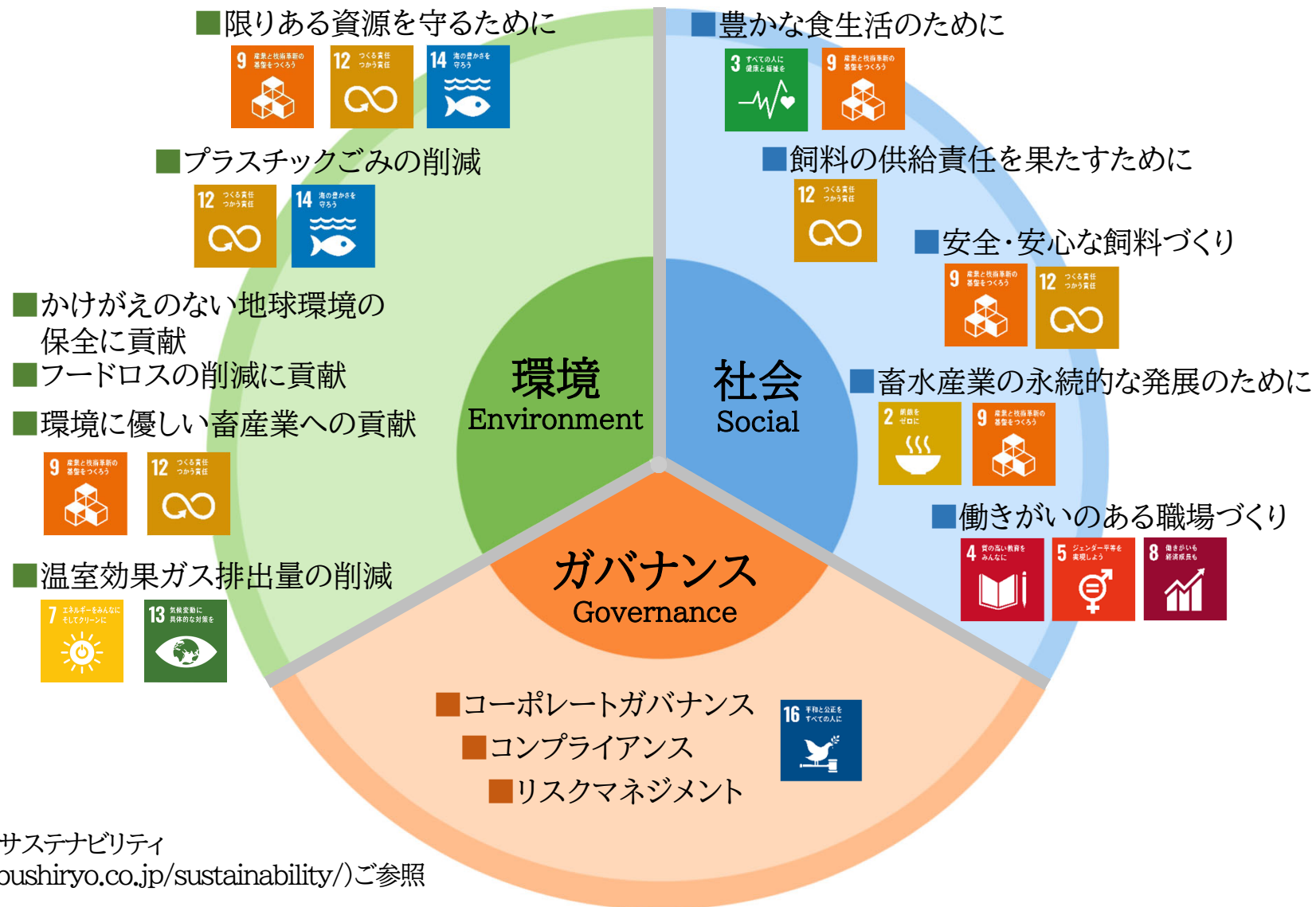


個人投資家様向け会社説明資料

サステナビリティの取組み

東証プライム・名証プレミア 証券コード:2053
ホームページ <https://www.chubushiryo.co.jp/>
お問い合わせ先 TEL: 052-204-3050 総務人事部

サステナビリティの取組み



※詳細は、当社HPのサステナビリティ
 (<https://www.chubushiryo.co.jp/sustainability/>)ご参照

サステナビリティ委員会

- ◇ 持続的な成長、中長期的な企業価値向上の実現を図る
- ◇ サステナビリティに関連するリスクおよび機会の分析や対応策の検討

主な取組

Environment(環境)

- ◇ 環境に配慮した飼料の開発・販売の強化
- ◇ 温室効果ガス排出量の削減

Social(社会)

- ◇ 働きやすく働きがいのある職場づくり
- ◇ 人的資本へ積極的に投資

Governance(ガバナンス)

- ◇ 取締役会の実効性向上
- ◇ リスクマネジメントの実効性向上

※ 当社のサステナビリティ基本方針はホームページにてご確認ください
<https://www.chubushiryo.co.jp/sustainability/>

環境の主な取組：環境に配慮した飼料の販売及び開発の状況

採卵鶏用

- ◇ 鶏糞量の低減に繋がるKDシリーズ
- ◇ 窒素の排出を抑制する飼料

ブロイラー用

- ◇ 床湿りの改善に繋がる配合設計を適用した銘柄

養豚用

- ◇ 食べこぼし削減に繋がる形状の飼料
- ◇ 排泄物の窒素低減に繋がる飼料

養牛用

- ◇ 温室効果ガス減少に繋がる飼料（開発中）

水産用

- ◇ 水産業界の持続可能性向上に繋がる低・無魚粉飼料

環境改善に貢献



環境の主な取組:温室効果ガス排出量の削減

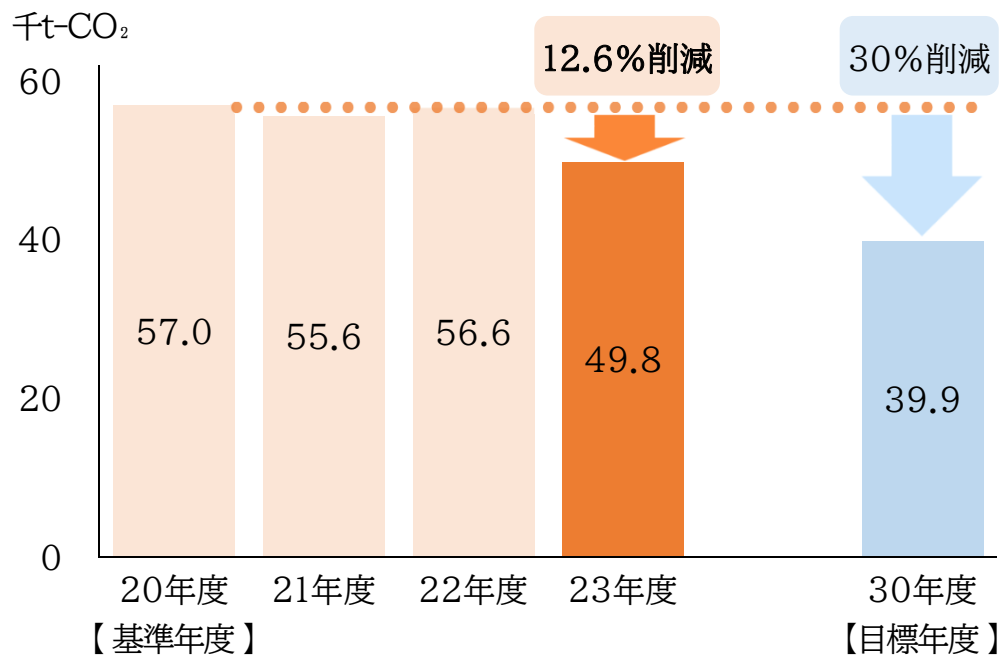
温室効果ガスの削減

【指標】 当社グループ(国内)の温室効果ガス排出量(Scope1+2)

【目標】 2030年度に2020年度比 30%削減

※ Scope3については、仕入先・顧客とともに具体的な取組みを推進する

温室効果ガス排出量



2023年度実績

- ◇ 排出量 49.8千t-CO₂
(基準年度比 △12.6%)
- 省エネ取組みの着実な進展
- 一部の工場における再生可能エネルギー由来の電力プランへの切替え実施

基本方針

- ◇ 従業員一人一人が企業の成長を生み出すとの考えのもと、
「常に変革を目指し、自ら考え行動する人材」を確保・育成・活用する。
- ◇ その人材が働きやすく、働きがいのある会社とする。
- ◇ これらの実現のために、積極的に人的資本への投資を行う。

重点施策

ESの向上

- ◇ 継続的な処遇改善や社員
エンゲージメントの向上

人材採用・育成

- ◇ 積極的な採用、多様性を
はぐくむことのできる
人材育成の実行

働き方の変革対応

- ◇ 柔軟な働き方の実現



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。